

鳥取県内で国民健康保険の被保険者、扶養者の方へ

「糖尿病患者の受療行動解明と治療中断予防、再受診に繋がる要因の探索」

はじめに

2019年5月に、鳥取大学、鳥取県国民健康保険団体連合会及び鳥取県の連携に関する協定が結ばれました。本協定は、医療、健診、介護等に係るビッグデータの調査・研究及び予防・健康づくりのための先進的な技術・プログラム等を開発し、健康寿命延伸につながる取組を行い、安心していきいきと暮らせる鳥取県の実現を図ることを目的としています。

近年、糖尿病の患者さんは増加傾向にあり、通院に伴って患者さんに負担が生じたり、治療がうまくいかないケースも多く存在します。地域の病院や保健事業ではこうした患者さんがうまく病気と付き合っていくためにどのような支援が出来るかが課題になっています。鳥取大学医学部環境予防医学分野では、鳥取県の健康寿命の延伸を目指して、特に糖尿病重症化の予防に重点を置き、国民健康保険の診療報酬請求レセプト、特定健康診査・特定保健指導、介護保険に関するデータ、鳥取県がん登録情報を連結した研究を行っています。鳥取県の健康寿命の延伸につながる知見を見出すことを目指しています。この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

鳥取県の健康寿命を延伸させるために、2014年度以降に、鳥取県民である国民健康保険被保険者・扶養者で、医療機関への受診、特定健康診査受診、要介護発生が一度でもあった人、および被保険者リストに記載されている人を対象に行う研究です。鳥取県国民健康保険団体連合会が有するシステムによって出力される2020年度のデータによって糖尿病治療中断者と判定された国保被保険者の基本的属性、県内市町村での分布や医療機関の分布を捉えた後に過去のデータを連結し、糖尿病治療中断者と判定された者の経年的な医療行動、服薬、健診受診状況、健診結果等を用いて中断パターンや中断者の特性を捉え、特に重症化が懸念される長期治療中断者の特性を捉えることで、糖尿病の治療中断を予防したり、再受診に繋がる方法を見出すことで、県内の糖尿病重症化予防しいては健康寿命延伸対策に活用しようとする研究です。鳥取県国民健康保険連合会が通常業務において収集した、既存データである診療報酬請求レセプト、特定健康診査の結果、特定保健指導の結果、介護保険データにおける要介護状態の状況を用いて分析を行います。解析は鳥取大学医学部環境予防医学分野で行います。

本研究の対象となる方は、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2031年3月31日まで行う予定です。

3. 取り扱う情報

鳥取県国保連合会が所有するデータから以下の項目を分析に利用させていただきます。

患者背景（性別、年齢、現病歴、既往歴、居住地、課税状況、資格喪失日）、生活習慣（喫煙状況、飲酒状況、その他の生活習慣）、レセプト情報（医科診療行為、医薬品分類、傷病名）、KDBデータ（被保険者情報、基本データ：性、年齢、居住地、課税状態、医療データ：傷病名、受診医療機関、医療点数、受診回数、健診データ：身長、体重、肥満度、検査結果（血圧（最大、最小）、ヘモグロビン、ヘマトクリット、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、血糖値、食後時間、グリコヘモグロビン、ヘモグロビンA1c、肝機能検査結果（GOT、GPT、 γ GTP）、心電図検査の判定結果）、問診項目、既往歴・現病歴、服薬の有無、メタボリック症候群判定結果、保健指導情報）、介護保険データ（要介護度、サービス利用状況、介護給付費、介護保険料情報、介護認定日）

4. 個人情報保護の方法

研究対象者の皆様の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、本研究では、氏名、生年月日などの個人を識別できる個人情報が削除された後、鳥取県国民健康保険団体連合会から提供された情報を使用します。皆さん個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた皆さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、鳥取県の健康寿命の延伸策に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等もありません。

不利益・・・既存の業務に伴い集めた情報のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、個人情報を集めるわけではありませんが、集めさせていただく情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、皆さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画を立てて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

この研究では、鳥取大学では、個人情報を含まないデータの提供を受けているため、個人の情報使用の取り止めについて、受け付けることはできません。データ利用の辞退に関する問い合わせは鳥取県国民健康保険団体連合会までお問い合わせください。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、令和4年度文部科学省科学研究費助成事業研究費補助金の補助と鳥取大学医学部環境予防医学分野の教室予算にて実施されます。特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、皆さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に皆さんの個人情報が明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問は、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

桑原 祐樹 鳥取大学医学部 環境予防医学分野 助教

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6103/FAX：0859-38-6100

研究へのデータ利用の辞退の件に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

鳥取県国民健康保険団体連合会 事業推進課 保健事業担当

〒680-0061 鳥取県鳥取市立川町6-176 鳥取県東部庁舎5階

TEL：0857-20-3682/FAX：0857-29-6115

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しています。

URL: <http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/2115/3186/3294/22761.html>